



法華宗オリジナル

『ご家庭仏壇用過去帳』・『宗章紋入り過去帳台』  
頒布中



法華宗オリジナル『ご家庭仏壇用過去帳』は、表地の金襷に「鶴丸」の紋をデザインして織り込みました。

内容は、日蓮大聖人ご真筆を頂戴して謹製いたしました。特に扉の御曼荼羅は大本山鷲山寺に伝わるご本尊を揮写いたし、各日のお題目は大本山光長寺藏ご本尊より謹んで抽出いたしました。また日蓮大聖人のご聖日や四大本山の開基聖人のご命日なども記して、今までにない法華宗のオリジナルとなっております。

『宗章紋入り過去帳台』は、法華宗宗章紋をニヶ所に貼り付けた法華宗のオリジナルです。

檀信徒のみなさま、信心増進の一助として、是非、この機会にお求めください。

----- 頒布冥加料(送荷料込み) -----

◎『ご家庭仏壇用過去帳』	6寸(たて約18cm)	3,500円
	4.5寸(たて約14cm)	2,500円
	4寸(たて約12cm)	2,300円
◎『宗章紋入り過去帳台』	6寸用	6,500円
	4.5寸用	6,000円
	4寸用	5,800円

お申込みは、法華宗教化センターまで。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-19-1  
法華宗宗務院内 法華宗教化センター  
電話:03-5614-3055 FAX:03-5614-3056

寺院・教会名

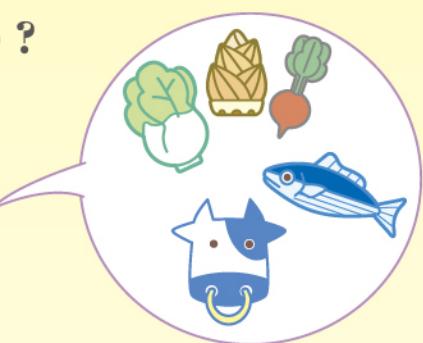
法華宗教化センター

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-19-1 法華宗宗務院内 TEL.03-5614-3055

© 2007.3.1

# 春のお彼岸

て  
掌を合わせていますか？



いただきます。ごちそうさまでした。私たちは、食事の始めと終わりにそう言いながら、掌を合わせます。私たちがいただく食事、私たちは生命を養うために、野菜や魚や肉など多くの命をいただいている。心より感謝の気持ちを込めて、合掌します。

古来より合掌は、礼儀作法のひとつでした。現在でもインドやアジアの国々では、合掌の姿で挨拶をします。私たちは仏さまを拝む時やお経をお唱えする時に合掌しますが、合掌の姿は、相手に対して敬いの心を示す姿なのです。

テレビや新聞のニュースでは、悲しい事件が多く伝えられています。このような出来事が多くなってきたのはなぜでしょう。私たちはとても大切な思いやりの心を見失っているのではないかでしょうか。

今の時代、経済的利益を優先し、時間に追われ、自分の事ばかりを考え、他の人のことを考える余裕をなくしてしまっています。そして、悪いことは何でも他の人のせいにし、良いことがあれば自分の力という、おごった考え方になります。

私たちは、この世界に独りだけで生きているのでしょうか。

私たちは、一人一人が助けあいながら生きているということに気づかねばなりません。

私たちは、この世界で多くの生きどし生けるものとともに生きています。

私たちを取り巻く多くの生命を敬い、感謝する気持ちを持ち、ありがとうございます。